

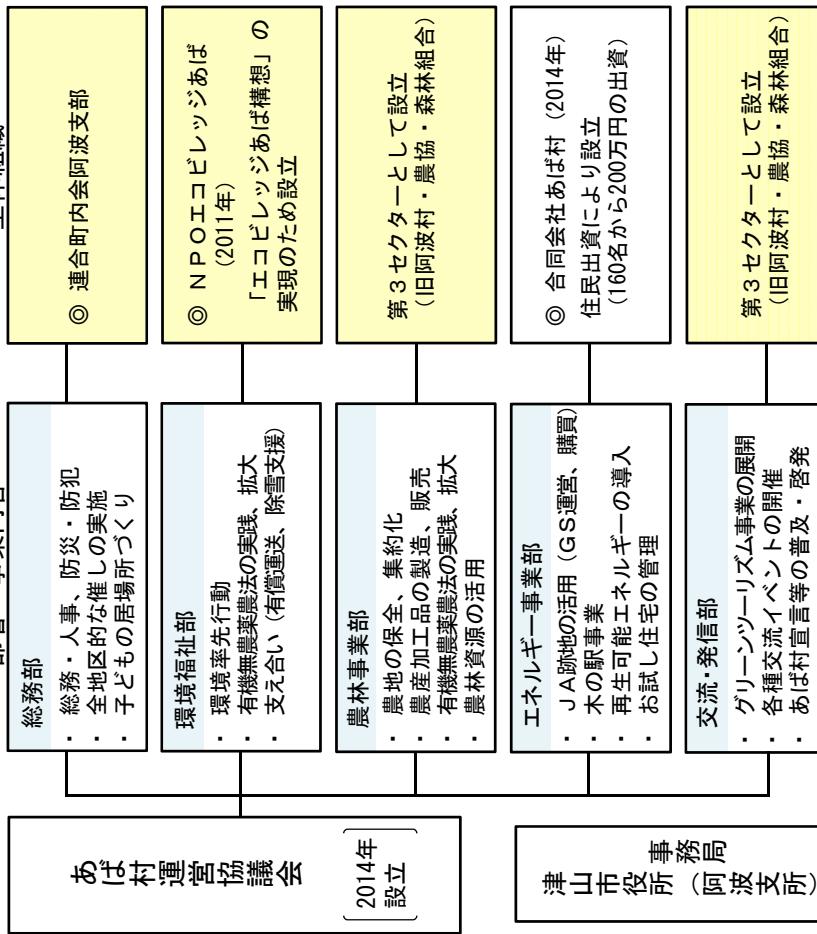
(集落間の結び付きを強める)

岡山県津山市阿波地区 ＜あばべんぐんやうぎく＞

【取組内容】

- 阿波地域では、既存の活動組織を活用しつつ、地域住民が主体となつた体制を構築し、旧阿波村の集落全體を維持していくための活動に継続的に取り組んでいる。

部署・事業内容



その他、行政やNPO、大学、企業など多様な主体の参加
小田切徳美「農山村は消滅しない（2014：岩波新書）」より一部抜粋

大分県中津市合使地区 ＜旧山国町＞

【取組内容】

- 合使集落は、斜面崩壊（地すべり）危険地域に指定されており、居住及び農業には不向きな地域なため、多くの住民が他地域に転居。
- 生業であった炭焼きが衰退し、その後は森林組合や土木建設業が賃仕事として担っていた。
- 水田に植林された30haの杉については、旧山国町内に居住する後継者が下刈り、間伐等を行っている。
- また、現存する家屋（4戸）については、近隣集落の住民や、町外後継者が協力して維持管理を行っている。



棚田跡に植林された杉

維持・管理されている住居

（地方農政局調査資料より）